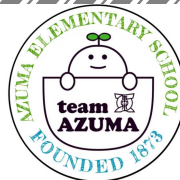


あずま小学校だより

学校通信

第13号 令和7年11月17日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



あずま小PTA主催 秋まつり開催

11月1日(土)あずま小体育館にてあずま小PTA主催の秋まつりが行われました。本校を含む地域の児童や住民がゲームやワークショップ、大道芸人「ヒヨコ」のステージ、フィナーレのビンゴ大会まで10時から16時までたっぷり楽しみました。また、キッチンカーも出店し大盛況、5、6年生児童約30名もボランティアとして手伝いしてくれました。「子どもが楽しめる行事」をこのようにたくさんの保護者や児童の協力で開催していただけたことに大変感謝しています。



コイン落とし。1円玉の水中の動きは予想不可能。



射的も今は電気式。結構あたりました。



イライラ棒。釘で風船が割れないよう移動させていきます。



タイルコースター。混んでいてできなかったけど私もほしい。



ベーグル販売。8台のキッチンカーの1つ。



8つのゲームに8つのワークショップ。大盛況の様子。



大道芸人ヒヨコさんのステージの様子。アンコール止まず。



りんご飴販売の様子。カットでなくまるごとに挑戦する人も。



最後はビンゴ。一番の〇〇君はポケモンゲームゲット。

持久走大会の練習が行われています

11月21日(金)の持久走大会(雨天の場合は11月25日(火)に延期)に向けて、中休みの時間(10:15~10:30)に校庭で、全校一斉の持久走大会の練習が行われています。健康の保持増進や体力の向上が目的です。また、個人の体力に応じて最後まで精一杯走りぬく力を養うことも目的となっています。学年に応じて1年が700m、2年が900m、3年が1200m、4年が1500m、5年が1800m、6年が2000mを走ります。

令和6年度の持久力調査(20mシャトルラン)では、小学生男女とも平成29、30年度をピークに低下し続けてしていることが発表されています。子どもにとって体力の向上は必要不可欠です。特に小学校低学年以下の子どもは、身体活動を通して、体の動かし方を会得し、脳の発達を促していくなど、体を動かすことと心身の発達が密接に関連しているといわれています。また、病気への抵抗力を高めることなどによる健康の維持のほか、意欲や気力の充実に大きくかかわっており、人間の発達・成長を支える基本的な要素ともいえます。学校では運動会とともに持久走大会も実施し子どもたちの体力向上を図っていきたいと考えています。



4年生が市合同音楽会に参加しました



11月13日(木)に4年生がメガネのイタガキ文化ホール伊勢崎にて伊勢崎市合同音楽会に参加してきました。2曲披露し、元気な歌声とハーモニーを会場いっぱいに響かせてくれました。多くの保護者の方々も会場を訪れてくださり日頃の児童の頑張りを見ていただくことができ感謝しております。

合唱はみんなでつくりあげる楽しさを感じられる良い機会だと感じます。縁でともに学ぶことになった4学年児童の、この集団ならではの歌声。一生懸命なゆえに音程がはずれたとしても、それも含んだこの1つの集団としての声に、合唱っていいなあと感じるのでしょうか。4年生感動をありがとう。

PTA資源回収がありました

11月15日(土)午前8時から10時の2時間、あずま小校庭にてPTA資源回収が行われました。雲一つない晴天の中、各町や保護者の方、店舗さんからたくさんの資源を提供していただきました。当日は新聞、段ボール、紙パック、雑誌、アル



ミ缶などの資源を役員の方や学校職員をはじめ、PTAボ



ランティアの方々のご協力により円滑に搬入することができました。大変お世話になりました。収益は学校の備品購入費や修繕費の補填として有効活用してまいります。ありがとうございました。